

第七十回  
帝國議會衆議院

# 鐵道敷設法中改正法律案委員會會議錄(速記)第二回

付託議案  
鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

## 會 議

昭和十二年三月三日(水曜日)午前十時十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清瀬規矩雄君

理事植村嘉三郎君 理事林 讓治君

松尾 四郎君 片山 一男君

堀内 良平君 淺川 浩君

奥山 龜藏君 石川 定辰君

三善 信房君 田子 一民君

行吉 角治君 尾崎 天風君

春名 成章君 岡崎 憲君

岡 幸三郎君

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 伍堂 卓雄君  
兼鐵道大臣

出席政府委員左ノ如シ

鐵道次官 喜安健次郎君

鐵道省監督局長 前田 穰君

鐵道省運輸局長 新井 堯爾君

鐵道省建設局長 河原 直文君

鐵道省工務局長 山田 隆二君

鐵道省經理局長 工藤 義男君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

## 鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

○清瀬委員長 ソレデハ開會致シマス、先

ヅ政府ノ提案ノ理由ヲ承ルコトニ致シマス

○喜安政府委員 鐵道敷設法中改正法律案

ノ提出理由ニ付キマシテハ、本會議デ大臣

カラ大體ノ御話ヲ申上ゲタノデアリマスル

ガ、此場合尙ホ一應御説明ヲ私カラ申上ゲ

タイト存ジマス

今回ノ改正ハ「神奈川縣櫻木町ヨリ北鎌

倉ニ至ル鐵道」ト云フノヲ、新ニ別表ノ豫

定鐵道線路ニ追加セントスルモノデゴザイ

マス、此鐵道ハ横濱ノ櫻木町カラ横濱市ノ

中樞地帯ヲ通過致シマシテ、横須賀線北鎌

倉驛ニ接續スルモノデゴザイマス、此線路

ノ敷設ハ横濱市内ニ出入スル多數ノ旅客ニ

多大ノ便宜ヲ與ヘルバカリデナシニ、根岸、

磯子附近ノ住宅地、工業地域、竝ニ本郷村地

方ヲ開發スル所ノ多大ノ效果ヲ齎スモノデ

ゴザイマス、尙ホ此鐵道ガ完成致シマシタ

曉ニ於キマシテハ、京濱間各驛ト鎌倉、逗

子、横須賀方面トノ間ヲ往復スル旅客ノ一

部分ガ、此新シイ線路ニ移ッテ來ルト云フ

コトニ相成リマス、其結果東海道線ノ中デ

横濱、大船間ノ輸送ヲ緩和スルト云フコト

ニ相成リマスノデ、鐵道輸送ノ系絡上カラ

申シマシテモ甚ダ重要性ヲ持ッテ居ル線路

デゴザイマス、幸ニシテ御協賛ヲ得マシタ

ナラバ、來年度カラ實施工事ニ著手致シタ

イト考ヘテ居ル次第デゴザイマス、ドウゾ

宜シク御審議ノ程ヲ御願致シマス

○清瀬委員長 質問ノ通告ガアリマスカ

ラ、順次之ヲ許スコトニ致シマス——石川

君

○石川委員 一寸御尋ヲ致シマス、鐵道敷

設法ノ別表ニ依リマスルト云フト、豫定線

ト云フモノガ凡ソ百五十線程アルノデアリ

マス、ソレ等ノモノハ十數年、或ハ二十年

前カラ此地方ノ人達ガ最モ熱心ニ希望シテ

居ル所ノ線ナノデアリマス、ソレガ今日ニ

至ルマデ著手サレナカッタリ、或ハ著手サ

レテモ未完成ニナッテ居ル際ニ、特ニ此櫻

木町カラ鎌倉ニ行ク所ノ鐵道線路ヲ來年度

ニ線入レテ著手シナケレバナラナイト云フ

コトハドウ云フ理由デアルカ、今伺ッタ

ケデハ大凡他ノ諸種ノ豫定線ト同ジ理由ノ

ヤウニ考ヘマシテ、是ダケヲ特ニ早クヤラ

ナケレバナラナイト云フヤウナコトヲ知ル

ニ苦シムノデゴザイマス、殊ニ本州九十九

線トナッテ居ルヤウデアリマスガ、其中東

北地方ノ豫定線ノマダ著手サレナイモノ、

或ハ完成サレナイモノガ三十二線アルノデ

アリマス、是等ニ付テハドウ云フ御考ヲ持ッ

テ居ラレルノカ、更ニ地方ノ狀況ガ段々ト

變ッテ參リマシテ、或ハ經濟關係ガ變ルト

カ、産業ノ關係ガ變ルコトニ依リマシテ、曩

ニ定メラレタ所ノ鐵道豫定線ガ變更ヲ要ス

ル、或ハ其後ノ請願其他ノ狀況ニ依リマシ

テ新線ヲ追加シナケレバナラヌヤウナ路

線ノ處ガ多々アルノデゴザイマスルガ、ソ

レ等ノコトヲ考ヘ、此別表ヲ改廢、或ハ變

更、或ハ新線ノ追加ヲサレル必要ヲ御認

ニナッテ居ルカ否ヤ、斯ウ云フコトヲ伺ヒ

タイノデゴザイマス

更ニ伺ヒマスルガ、鐵道路線ノ普及ガ經

濟、産業ノ進歩開發トハ不可分ノ關係ニア

ルコトハ私ヨリ申上ゲルマデモナイコトデ

アリマス、然ルニ我ガ東北地方ハ山岳ガ多

クアッテ、交通至ッテ不便ナノデゴザイマス

ルガ、ソレデモ農産地ト云ハレテ居リマス

ルケレドモ、實ハ耕作地ハ全區域ノ僅ニ一割三分位ヨリナイノデアリマス、産業トシテハ山林デアルトカ、或ハ鑛山、牧畜、是ガ主ナルモノデゴザイマス、近年政府ニ於テハ東北地方振興開發ノ爲ニ種々ノ施設經營ヲ爲シテ居ラレルノデアリマスガ、其方策ハ幾多ゴザイマセウケレドモ、私共ノ考ヘマスル所ニ依リマスレバ、速ニ鐵道路線ノ普及ヲ圖ツテ、天然資源ヲ開發スル、是ガ最モ適切有效ナ方策デアラウト考ヘルノデアリマス、仍テ生産費ヲ減少シ、生産量ヲ増大スルト共ニ、運輸ノ迅速ト、文化ノ普及及ハ商品販路ヲ擴張スル、斯ウ云フコトニ依ツテ初メテ根本的ニ東北地方ト云フモノハ救ハレルデアラウト思フノデアリマス、今日マデノ東北地方ノ開發トカ、或ハ救済トカ云フコトニ施設經營サレタコトハ、多クハ一時ヲ糊塗シ、或ハ彌縫スル所ノ最モ消極的ノ方策デゴザイマシテ、根本的ニハ到底ソレニ依ツテ東北ヲ救済スルナゾト云フコトハ困難デアルノミナラズ、況ヤ其振興開發ト云フコトハ思ヒモ寄ラヌコトデアラウト思フノデゴザイマス、東北地方ニ於ケル豫定線ニ對シテ當局ハ直チニ著手サレル線路ガナイト御考ナノデアルカ、或ハ近キ將來ニ著手サレル御見込デアアルカ、御提

出ニナリマシタ本案ノヤウニ、當年初メテ豫定線ニ線入レラレテ、直グニソレニ著手セラレルト云フモノモアルノデアリマシテ、政府デ其必要ヲ御認メニナレバ直チニ出來ルコトナノデアリマスガ、東北地方ノ豫定線三十二線ノ中ニハ、急速ニ著手スルノ必要ヲ認メラレルモノガ、現在ニ於テ著手シテ居ラレルモノ、外ニハナイト云フ御見込デアリマスガ、之ヲ伺ヒタイノデゴザイマス、政府ハ十和田湖ヲ國立公園ニ指定サレタノデアリマスガ、觀光施設トシテ青森カラ花輪線毛馬内驛ニ至ル省營「バス」ヲ運轉シテ、觀光客ヲ輸送シテ居ル次第デアリマスガ、昨年ノ例ヲ申上ゲマスト、七箇月間ニ於テ觀光客ガ二十萬餘ニ達シテ居ルノデアリマス、輸送機關ガ不備不足ノ爲ニ、遠ク大阪或ハ神戸カラ參ツタ所ノ觀光團ガ、其目的ヲ達シ兼ネテ、途中カラ十和田ニ寄ラズニ歸ツタト云フ事實ガアルノデゴザイマス、折角十和田湖ヲ國立公園ニ指定サレマシテモ、輸送機關ガナケレバ、只今申上ゲルヤウナ譯ナノデゴザイマス、然ルニ東北本線ノ三戸驛カラ花輪線ノ毛馬内ヲ結ブ鐵道ハ、既ニ豫定線ニナツテ居ルノデゴザイマス、是ハ延イテ八戸港ト船川、土崎港ヲ結び、太平洋ト日本海ヲ結ブコト

ニナル、更ニ船川ノ對岸清津、羅津ヲ經テ新京ト連絡スル最モ短カイ所ノ距離トナツテ居ル線路ニナルノデゴザイマス、此豫定線ノ一部ヲ變更シテ十和田湖畔ニ出テ、サウシテ毛馬内ニ入ルヤウニ計畫ヲ立テ、速ニ建設セラレ、今日ノ十和田湖ニ對スル旅客ノ輸送ノ不備ヲ補フコトヲ爲サル御意思ガアルカナイカ、之ヲ伺ツテ置キマス  
更ニ東北本線ノ尻内ヨリ五戸、戸來村ヲ經、ソレカラ十和田ノ附近ヲ經テ、秋田縣ノ大湯町ヲ經テ毛馬内ニ至ルノ鐵道ハ、是ハ先年青森縣、秋田縣ノ一市五町十五箇村カラ請願ガ出マシテ、衆議院ニ於テモ採擇ニナツテ居ルノデアリマス、是モ丁度先ニ申上ゲマシタ豫定線ト並行線ノヤウナ形ニナツテ居リマスルガ、ヤハリ八戸港ト船川、土崎港ヲ結ブ線ニナツテ居ルノデアリマス、八戸港附近ハ火山石灰石ノ大産地デゴザイマシテ、其大部分ハ工業地デアル所ノ秋田縣ニ輸出セラレルノデゴザイマス、又八戸ヨリ大連ニ輸出セラレル所ノ硫化鐵礦ハ、年額十五萬噸ニ相成ツテ居ルノデアリマスルガ、是ハ花輪線沿岸ニ産出スルモノデゴザイマス、其外其附近ニハ石炭層、或ハ木炭

シタノガ二十五萬七千餘俵ニ相成ツテ居リマス、此二線ニ付テハ既ニ當局ニ於テモ實地踏査セラレテ、經濟上ノ調査等モ済ンデ居ルト承ルノデゴザイマスルガ、ソレハドウ云フヤウニナツテ居ルノデアアルカドウカヲ伺ヒタイ、サウシテ若シ濟ンデ居リマスルナラバ、此十和田觀光施設ノ計畫ト併セテ、適當ノ成案ヲ得テ、近イ將來ニ御提案ヲ爲サランコトヲ願ヒタイノデゴザイマスガ、其御意思ガアルカナイカ、若シ近イ將來ニ於テ之ニ著手セラレルコトガ出來ナイトスルナラバ、本年ノ如キハ十和田ノ觀光客ハ三十萬ト推算セラレテ居ルノデアリマスルガ、之ヲ輸送スルノニ如何ナル方法ヲ以テ爲サルカ、其方法ヲ承リタイノデアリマス  
更ニ豫定線ニ院内ト本莊ヲ結ブ線ガゴザイマス、此ハ秋田縣デゴザイマス、此線ニ付テ伺ヒタイノデアリマス、此本莊ヨリ院内間ハ之ヲ買上ゲニナリマシタ、本年ノ四月頃マデニ矢島マデノ線路ガ出來ル筈デゴザイマス、本線ハ其先ヲ奥羽本線ノ院内ト結ブノデゴザイマスルガ、此院内ト云フ所ハ院内銀山ノ盛ンナ當時ニ於キマシテハ、可ナリ樞要ナ土地デゴザイマシタケレドモ、其處ノ鑛山ガ鑛石ガナクナルト同時

ニ、段々寂レテ参リマシテ、ソレ程ノ必要モ  
ナクナッテ居ルノミナラズ、本線ノ管子以  
東院内マデノ間ノ工事ハ、御承知ノ通り非  
常ナ難工事ニ相成ルト思ッテ居ルノデゴザ  
イマス、仍テ之ヲ管子ヨリ西馬音内ヲ經テ  
酒ノ名産地デアル所ノ湯澤町ニ結ブト云フ  
コトニスレバ、最モ容易ニ出來ルノデゴザ  
イマスルガ、斯様ニ線路ヲ御變更ニ相成ル  
所ノ御意思ガアルカナイカ、之ヲ伺ヒタイ  
ノデアリマス、本線ニ付キマシテハ、一昨  
年衆議院ニ於テ請願ヲ採擇ニ相成ッテ居ル  
ノデゴザイマスガ、此度モ亦沿道ノ人達四  
千四百四十七名ノ連署ヲ以テ請願書ヲ先日  
提出致シタノデゴザイマス、此線モ亦將來  
東北線ノ一ノ關ト結ブコトニ依ッテ太平洋  
ノ大船渡線ト接續シテ太平洋、日本海ヲ結  
ブ所ノ線トナルノデアリマス、本線ハ鳥海  
山ノ天然資源、山林礦物ノ開發、産業ノ進  
展ニ貢獻スルコトガ非常ニ莫大ナモノデア  
ラウト考ヘルノデアリマスガ、近キ將來ニ  
之ニ御著手ニナル御考ガアルカドウカト云  
フコトヲ伺ヒタイ

ゴザイマス、此毛馬内八十和田公園ノ秋田  
縣側カラスルト關門ニ當ルノデゴザイマシ  
テ、是ガ若シモ盛岡ノ運輸事務所ニ移管サ  
レルト云フコトニナリマスレバ、秋田縣ノ  
觀光關係者ニ取ッテハ、是ハ重大ナ事ニナリ  
マス、今日マデノ觀光施設其他ニ付テ非常  
ナ支障ヲ來スノデアラウト考ヘルノミナラ  
ズ、大體斯様ナ事柄ハ行政區域ト一致セシ  
ムルノガ一番御便宜デナイカト思フノデゴ  
ザイマスルガ、傳ヘル如クニ果シテ此毛馬  
内驛ヲ盛岡ノ運輸ヘ移管サレル御考デア  
カドウカ、是ダケヲ伺ヒタイノデゴザイマ  
ス

○喜安政府委員

只今石川サンカラノ御質  
問ハ色々ナ點ニ觸レテ居ルノデアリマスル  
ガ、先ヅ第一ニハ現在敷設法ノ豫定鐵道線  
路トシテ五十以上ノ線路ガ殘ッテ居ルニモ  
拘ラズ、今回櫻木町ト北鎌倉ノ間ヲ豫定線  
路ニ追加シテ、是ノ工事ニ著手シヨウトシ  
テ居ルガ、何故ニ他ノ澤山ノ法律決ッテ居  
ルモノヲ放ッテ置イテ、斯ウ云フ新シイモ  
ノヲヤルカ、其理由ガ能ク分ラナイ、斯ウ  
云フヤウナ御趣意ニ承リマシタ、御尤ナ御  
質疑ト存ジマス、此櫻木町ト北鎌倉ノ間ノ  
線路ヲヤリマスル理由ニ付キマシテハ、先  
程一應申上ゲマシタ通りデゴザイマス、成

○喜安政府委員

程此櫻木町ト北鎌倉ダケヲ十二年度カラ工  
事ニ著手スルト云フコトダト、今御質問ノ  
御趣意ノ如ク非常ニ不思議ニ御思ヒニナル  
ノモ御尤ト思フノデアリマスガ、實ハ十二  
年度カラ新ニ工事ニ著手致シマスル線路ハ  
是バカリデハナイノデゴザイマシテ、豫算  
ニ要求シテ居リマスルノガ八線ゴザイマ  
ス、其中ノ一ツデアリマシテ、外ノ七線ハ  
悉ク鐵道豫定線路ニ該當シテ居ルモノデゴ  
ザイマス、サウシテハ櫻木町北鎌倉ノ間ノ  
線路モ、先程申上ゲマシタヤウナ意味合ヲ  
以テマシテ、豫定鐵道線路ニ舉ゲラレテ居  
ルモノト決シテ相讓ラナイ程度ニ必要ヲ認  
メマシタ爲ニ、之ヲ追加致シマシタヤウナ  
次第デゴザイマス

ソレカラ尙ホ豫定鐵道線路ハ此制定以來  
相當年所ヲ經テ居ルノデ、社會事情ニモ變  
更ヲ來シタ今日、之ヲ改廢スルノ意思ガア  
ルカドウカ、斯ウ云フ御尋ノヤウニ承リマ  
シタガ、是ハ前内閣當時ニ於キマシテモ、  
當時ノ鐵道大臣カラ御話申上ゲタコトガア  
ルト思ヒマスルガ、相當社會事情ノ變更ヲ  
來シマシタ今日、實際ニ適合シナイ線路ガ  
アルヤニ認メラレル、又豫定線路ニ載ッ  
テ居ナイモノデモ、尙ホ豫定線路トシ  
テ掲ゲテ、將來工事ヲシテ行ク必要ガ

テ居ルヤウナ次第ゴザイマス、尙ホ其他ノ具體的ノ區間ニ付テノ御質疑竝ニ和田ノ遊覽客ノ輸送ヲドウ云フ風ニスルカト云フ見込ノ點ニ付キマシテハ、他ノ政府委員カラ御返事ヲ申上ゲマス

○河原政府委員 只今御説明申上ゲマシテ大體ノコトハ御諒承下サツタコト、思ヒマシガ、ソレ以外ノコトデ御質問ノアリマシタコトヲ二三御説明申上ゲタイト思ヒマス、第一ニ和田湖ノ遊覽客ノ輸送ト云フコトカラ關聯シテ御話ノゴザイマシタ、毛馬内カラ太平洋沿岸ニハ八戸ノ方ニ參リマス豫定線ノコトニ付テ御話ガゴザイマシ

タガ、此線ハ此附近ノ線ガ出來上リマスト、能代カラ八戸ヲ横斷スルコトニナリマシテ、太平洋ト日本海ノ連絡ニナツテ有望ナ線ダト吾々ハ考ヘテ居リマシテ、色々研究ヲ致シテ居リマス、隨ヒマシテ只今豫定線トシテ上ツテ居リマス三戸、毛馬内ニ付テモ調査測量ヲ致シマシタ、ソレカラ又八戸カラ五戸、戸來ヲ通ツテ毛馬内ニ至ルト云フ線、竝ニ其兩方ヲ適當ニ良イ所ダケヲ取ツテ兩線ヲ併用スルト云フヤウナ線、サウ云フ風ニ此豫定線ヲ基礎トシマシテ、ソレニ比較サルベキ色々ノ線ヲ調査シマシテ、サウシテ最モ適當ダト思ハレル線ヲ決定シ

テ、成タケ早イ機會ニ著手スルヤウニ致シタイト思ッテ、コ、三三年研究ヲ致シテ居リマス、ソレカラ只今豫定線トシテ本庄カラ前郷矢島ヲ通ツテ院内ニ至ル線、此線ノ申前郷矢島ハ既ニ豫算ニ組ミマシテ工事ニ著手致シテ居リマス、十二年度ノ初頭ニハ開業致シマスト云フ狀況デゴザイマスガ、矢島カラ院内ニ至ルト云フ豫定線ハ是ハ無論調査測量致シマシタガ、只今御話ノ矢島カラ湯澤ニ出ル線、是モ度々陳情請願等ガゴザイマシテ、吾々ノ方ト致シマシテモ羽越本線ト奥羽本線ヲ結ブ上ニ於テハ、ドウセ此邊ニ一本欲シイト云フ地況ダト云フコトヲ感ジマシテ、測量ヲ致シテ居リマス、是モ矢島院内ノ豫定線ヲ檢討スルト云フ意味ニ於テ矢島湯澤ノ線モ折角今調査研究中デゴザイマシテ、不日何トカ結果ガ出ルグラウト思ヒマス、其他ノ問題ハ又他ノ政府委員カラ御答致シマス

○新井政府委員 十和田ノ自動車線ノ不備ニ付キマシテハ石川サンノ仰シヤル通り實ハドノ位ノ旅客ガ十和田ニ入込ンデ來ルカト云フコトガ、開設當初ニ豫想ガ付キマセヌデアノ設備ヲ致シマシタノデスガ、一二度サウ云フ風ナ、御話ノヤウナ事件ガアツタノデアリマス、併シ昨年末ニ青森淺蟲線

ヲ開通致シマシテ自動車ノ増備ヲ致シマシタ、尙ホ今年ノ十和田入込ミノ客ノ盛ンニナリマス時期マデニハ、相當自動車ノ増備ヲ致ス計畫ガ出來テ居リマスカラシテ、本年ハ御話ノヤウナコトノナイヤウニ「スムース」ニ輸送ガ出來ルト考ヘテ居リマス、實ハ設備ノナイノニ鐵道省ガ少シ宣傳シ過ギタ感ガアルト云フコトハ此席デ御説申上ゲマス

○喜安政府委員 先程一寸私御返事ヲ申上ゲルノヲ失念致シマシテ——毛馬内ヲ秋田ノ運輸事務所ノ管内カラ盛岡ノ運輸事務所ノ管内ニ移スト云フ噂ガアルガ、真相ハドウカト云フ御尋デアリマシタガ、實ハサウ云フ内議ガゴザイマス、ト申シマスノハ、昨年ノ九月ニ新潟ニ鐵道局ガ出來マシテ、從來仙臺ノ鐵道局デ管轄シテ居リマシタ秋田ノ運輸事務所、保線事務所ノ管轄ガ全部新潟ニ移ツタノデアリマス、サウ致シマスルト青森ノ方カラ十和田湖ヲ經テ毛馬内ノ方

へ來テ居リマス省營自動車デゴザイマスルガ、此省營自動車ハ青森ノ運輸事務所ノ管轄ニナツテ居ルノデゴザイマス、デ若シ毛馬内ヲ秋田ノ運輸事務所、即チ新潟鐵道局ノ管轄ニ殘シテ置キマルト云フト、其自動車ニ依ル收入ヲ毛馬内ノ驛デ引繼グ場合ニ、

仙臺ノ鐵道局ノ收入ヲ新潟ノ鐵道局ヘ引繼グト云フ結果ニナルノデアリマス、ソレハ非常ニ不便ナモノデスカラ、關係ノ局所ニ於キマシテ是非之ヲ是正シテ貰ヒタイ、斯ウ云フ希望ガゴザイマシタノデ、此毛馬内ノ驛ダケヲ盛岡ノ管轄ニ移ス、即チ仙臺ノ局ニ移ス、仙臺ノ局ニ還元スル譯デアリマスガ、サウ云フ風ニシテ今申上ゲタヤウナ不便ヲ除イタラドウカト云フ内議ガゴザイマシテ、多分是ハ近キ將來ニ於テ實現スルト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○石川委員 是ハ私ノ希望デゴザイマスルガ、今ノ毛馬内驛ヲ盛岡ノ運輸事務所ニ移管サレルト云フコトハ、金ノ取扱ノ御關係カラト承リマシタガ、併シ此毛馬内驛ノ乗降客ノ餘計ニナリマスルノハ、大體十和田觀光ノ關係デゴザイマス、此十和田觀光ノ遊客ノ誘致ト云フモノハ、是ハ鐵道デモ十分ニ御宣傳下サリマスルガ、秋田縣デモ青森縣デモ、縣民ハ舉ツテ之ヲ宣傳シテ居ッテ、客ヲ引イテ居ルノデゴザイマス、其爲ニハ種々ナ施設モゴザイマスシ、準備モ致シテ居ルノデアリマシテ、既ニ顯勝會ト云フヤウナモノモ出來テ居ッテ、色々ヤツテ居リマスルガ、若モ盛岡ニ此毛馬内驛ガ移ルト云フコトニナリマスレバ、ソレ等ノ施設ノコ

ト、成タケ早イ機會ニ著手スルヤウニ致シタイト思ッテ、コ、三三年研究ヲ致シテ居リマス、ソレカラ只今豫定線トシテ本庄カラ前郷矢島ヲ通ツテ院内ニ至ル線、此線ノ申前郷矢島ハ既ニ豫算ニ組ミマシテ工事ニ著手致シテ居リマス、十二年度ノ初頭ニハ開業致シマスト云フ狀況デゴザイマスガ、矢島カラ院内ニ至ルト云フ豫定線ハ是ハ無論調査測量致シマシタガ、只今御話ノ矢島カラ湯澤ニ出ル線、是モ度々陳情請願等ガゴザイマシテ、吾々ノ方ト致シマシテモ羽越本線ト奥羽本線ヲ結ブ上ニ於テハ、ドウセ此邊ニ一本欲シイト云フ地況ダト云フコトヲ感ジマシテ、測量ヲ致シテ居リマス、是モ矢島院内ノ豫定線ヲ檢討スルト云フ意味ニ於テ矢島湯澤ノ線モ折角今調査研究中デゴザイマシテ、不日何トカ結果ガ出ルグラウト思ヒマス、其他ノ問題ハ又他ノ政府委員カラ御答致シマス

○新井政府委員 十和田ノ自動車線ノ不備ニ付キマシテハ石川サンノ仰シヤル通り實ハドノ位ノ旅客ガ十和田ニ入込ンデ來ルカト云フコトガ、開設當初ニ豫想ガ付キマセヌデアノ設備ヲ致シマシタノデスガ、一二度サウ云フ風ナ、御話ノヤウナ事件ガアツタノデアリマス、併シ昨年末ニ青森淺蟲線

ヲ開通致シマシテ自動車ノ増備ヲ致シマシタ、尙ホ今年ノ十和田入込ミノ客ノ盛ンニナリマス時期マデニハ、相當自動車ノ増備ヲ致ス計畫ガ出來テ居リマスカラシテ、本年ハ御話ノヤウナコトノナイヤウニ「スムース」ニ輸送ガ出來ルト考ヘテ居リマス、實ハ設備ノナイノニ鐵道省ガ少シ宣傳シ過ギタ感ガアルト云フコトハ此席デ御説申上ゲマス

○喜安政府委員 先程一寸私御返事ヲ申上ゲルノヲ失念致シマシテ——毛馬内ヲ秋田ノ運輸事務所ノ管内カラ盛岡ノ運輸事務所ノ管内ニ移スト云フ噂ガアルガ、真相ハドウカト云フ御尋デアリマシタガ、實ハサウ云フ内議ガゴザイマス、ト申シマスノハ、昨年ノ九月ニ新潟ニ鐵道局ガ出來マシテ、從來仙臺ノ鐵道局デ管轄シテ居リマシタ秋田ノ運輸事務所、保線事務所ノ管轄ガ全部新潟ニ移ツタノデアリマス、サウ致シマスルト青森ノ方カラ十和田湖ヲ經テ毛馬内ノ方

へ來テ居リマス省營自動車デゴザイマスルガ、此省營自動車ハ青森ノ運輸事務所ノ管轄ニナツテ居ルノデゴザイマス、デ若シ毛馬内ヲ秋田ノ運輸事務所、即チ新潟鐵道局ノ管轄ニ殘シテ置キマルト云フト、其自動車ニ依ル收入ヲ毛馬内ノ驛デ引繼グ場合ニ、

仙臺ノ鐵道局ノ收入ヲ新潟ノ鐵道局ヘ引繼グト云フ結果ニナルノデアリマス、ソレハ非常ニ不便ナモノデスカラ、關係ノ局所ニ於キマシテ是非之ヲ是正シテ貰ヒタイ、斯ウ云フ希望ガゴザイマシタノデ、此毛馬内ノ驛ダケヲ盛岡ノ管轄ニ移ス、即チ仙臺ノ局ニ移ス、仙臺ノ局ニ還元スル譯デアリマスガ、サウ云フ風ニシテ今申上ゲタヤウナ不便ヲ除イタラドウカト云フ内議ガゴザイマシテ、多分是ハ近キ將來ニ於テ實現スルト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

トニ付テハ態然ラバ、今度ハ盛岡マデ出掛ケテ行カナケレバ何モ出来ナイト云フヤウナコトニナル、是ハ大變ナ手數ナコトニナルノデ、一年ニ幾度カ金ヲ送ルトカ、受拂スルトカ云フヤウナコト、ハ、餘程性質ガ違ッテ面倒ナコトニ相成ラウト思フノデゴザイマス、ドウゾ十分ニ其點ヲ御考ヘ下サイマシテ、是非ハ現在ノ儘ニ秋田運輸管内ニ御置キヲ願ヒタイト思フノデアリマス、ソレカラ此十和田ノ觀光者ノ運輸ニ付テ、本年ハ何トカ間ニ合フヤウニ致サレルト云フ御答辯デゴザイマシタガ、昨年實ハ秋頃ニナリマシテハ、此輸送機關ガ不備ダト云フノデ、團體旅行ガ秋田ニ來ルノ皆見合セタト云フヤウナ形デゴザイマス、段々ト少クナッテ來テ居リマス、今度殖ヤシタカラト云ッテ——或ハ間ニ合フカモ知レマセヌ、殖ヤシタコトニ依ッテ——併シソレハ自然ニ

觀光者ノ數ガ殖エルベキモノガ増加シナイデシマフト云フ現象ナノデゴザイマス、十分ニ宣傳シマスルナラバ、三十萬ヤソコラハ來ルノデアリマス、省營「バス」ガ幾臺デ三十萬ヲ七箇月ノ間ニ送ルト云フ考デゴザイマスカ、自然ニ歩クト云フ人ガ少クナレバソレハ來ナイト云フコトニナリマス、湯瀨ノ溫泉カラ歸ルトカ、大湯ノ溫泉カラ歸

ルト云フヤウナコトニナッテ、十和田湖ニハ來ナクナル、其點十分御研究下サイマシテ、七箇月間ニ三十萬ト思ヒマスガ、之ヲ何臺ノ「バス」デ御送りニナルカ、十分ニ御挨拶ヲ今承ラウトハ致シマセヌガ、ソレ程ノ觀光客ガアルノデゴザイマスカラ、之ニ遺憾ノナイヤウニ十分ノ御施設アルコトヲ希望致シマス、是デ私ノ質問ヲ終リマス

○喜安政府委員

只今石川サンカラノ御希望ニ付キマシテハ、能ク諒承致シマシタ、殊ニ毛馬内ヲ盛岡ノ運輸事務所ノ管内ニ移スコトニ付キマシテ、觀光施設等ニ關シテ將來不便ヲ來ス虞ハナイカト云フ御懸念ニ付キマシテハ、十分鐵道ト致シマシテモ其點ニ留意ヲ致シマテ、成ク御心配ノヤウナ點ヲ少クスルヤウニ努メタイト存ジテ居リマス、ソレカラ尙ホ是ハ私ノ言葉ガ一寸足リマセヌデシタガ、自動車ノ收入ノ引繼ト申シマシタノハ、日々ヤル收入デゴザイマシテ、例ヘバ自動車ノ車内デ發賣シタ賣上ヲ毛馬内ニ歸ッテ來テ休ムヤウナ——ソレデオシマヒニナルヤウナ場合、ソレヲ驛ニ引繼グノデゴザイマス、一日ノ收入ノ引繼デゴザイマス

○清瀨委員長

林讓治君

○林委員

斯ウ云フ風ニ地圖ヲ頂戴致シマ

シタ場合ニ於テ、鐵道省ノ建設ノ御方針トシテ、先ツ循環鐵道ヲ本トセラレテ置イテ、サウシテソレニ培養線トデモ申シマセウカ、隨テ放射的ニ各線路ガ建設セラレテ居ルト云フコトガ主ナモノデハナイカト吾々ハ考ヘテ居リマスガ、ソレニモ拘ラズ唯四國ノ循環鐵道ノ問題ニ付キマシテハ、其御方針ニ缺ケルデハナイカト云フヤウナ心持ガ、此豫定線ノ線路圖ヲ拜見致シマシテモ、サウ感ゼラレル譯デアリマスガ、之ニ對スル政府ノ御方針ハ如何ナル御方針デアルカト云フコトヲ、第一ニ伺ッテ見タイト思フ次第デアリマス

ソレカラ今日鐵道ヲ敷設セラレルニ付キマシテハ、斯ノ如キ地方ニ對シテハ、其開發ト云フコトヲ主ニセラレルモノデアリマセウカ、又或ハ人ノ利用價値ト云フコトヲ本トセラレルノデアリマセウカ、其點ヲ伺ッテ見タイト思フノデアリマス、今實例ニ付テ考ヘマスト、今迄ニ豫算ニ計上セラレマシタ高知窪川線、ソレ以南ニ對スル狀況カラ考ヘテ見マスト、此度豫算ニ計上セラレマシタ中、窪川宇和島線ノ如キハ成程一面ニ於テハ、四國循環線ト云フモノヲ形ヅク、タモノ、ヤウニハ思ハレマスケレドモ、香川縣ニ比較シテモ差支ナイ位ノ多クノ地積

ヲ有シ、又相當ノ人口ヲ有スル南部ニ對シテ、未ダ何等施設ノ出來テ居ラナイト云フコトヲ、私共ハ甚ダ遺憾ニ思ヒマスノト、其御方針ノ如何デアルカト云フコトヲ承リマシタ上デ、更ニ御尋シテ見タイト思ヒマスコトハ、今度鐵道敷設ノ問題ヲ循環ト云フ點カラ考ヘルナラバ、南部ノ方ヲ先ニスルノデアリマス

ソレカラ第三ニ御尋致シテ見タイト思ヒマスノハ、今日技術ノ進歩ニ依ッテ非常ニ急坂ナリト思ハレルヤウナ線路ニ對シテハ、嘗テハ技術ノ進歩セザル所以デアリマセウカ、サウ云フ方面ヲ避ケテ附ケテ居リマシタケレドモ、今日著々技術ノ進歩致シマシタト云フ結果ニ依ッテ、相當ノ勾配ニマデ附ケ得ラレルヤウナ場合ニナッテ居ルデハナイカト云フコトニ、私共ハ拜察スルノデアリマスガ、之ニ對シテ其四國ノ南部ニ於ケル窪川中村間ナドニ對スル技術的見地ヨリノ御意見ガ承レルヤウデアレバ幸ト思フ譯デアリマス、殊ニ近頃ハ宿毛灣ト云フモノハ海軍ノ方ト非常ニ關係ガ深クナリマシタヤウデ、而モ近ク聯合艦隊ノ數十隻ト云フモノガ入ッテ居ル、ソレニ對シテ海軍ナドモ交通機關ノ不備ナルガ爲ニ、相當

ニ早ク之ヲ設ケルダケノ必要ガアルデハナ  
イカト云フ念モ御持チニナッテ居ラレルヤ  
ウナコトニ、親シク彼地ニ御出ニナッテ方  
方ノ御意見モ吾々ハ拜聴シテ居ルヤウナ状  
態ニナッテ居リマス、ドウカソレ等ニ付テ  
ノ政府當局ノ御意見ガ承リタイト思フ譯デ  
アリマス、私ハ是ダケヲ申上ゲマシテ、ア  
トハ後程御尋シタイト思ヒマス

○河原政府委員 只今ノ御質問ニ對シテ私  
カラ御答致シマス、新線ヲ建設致シマスニ  
付キマシテハ、地方ノ資源ノ開發、地方ノ  
關係ノ方々ノ利用價值ノ多イヤウナ處、又  
其他鐵道省自體トシマシテモ、既成線ノ榮  
養トカ云フヤウナコトヲ皆考ヘマシテ、ソ  
レノ其地方ノ適當ナト思ハレル新線ヲ選  
ンデ計上シタノデアリマス

第二ニ循環線ノコトニ付テ御話ガアリマ  
シタガ、成程只今御話ノアリマシタ通り、宇  
和島カラズト南下致シマシテ、岸ヲ通ッテ  
中村ヲ經テ窪川ノ方ニ參リマス一ツノ循環  
線ガ出來マシテ、ソレカラ只今工事中デア  
リマス宇和島カラ近永ヲ通リマシテ窪川ノ  
方ニ出ルノモ、一ツノ循環線デゴザイマス  
ルガ、是ハ下チラモ相當有用ナ利益ノアル  
適當ナ線ダト存ジテ居リマシタノデスガ、  
兎モ角モ近永ヲ通リマスル線ハ、江川崎マ

デ參リマシテ、江川崎、窪川間ハ僅ニ五十  
「キロ」バカリニシカ過ギナイノデアリマ  
ス、宇和島カラ直チニ南下スル線デゴザイ  
マスルト、マダ百數十「キロ」ゴザイマスノ  
デ、今ノ吾々ノ立場トシマシテ、循環線ヲ  
完成スルト云フコトヲ、成タケ早クヤラウ  
ト云フ立場カラ參リマス、今更後ヘ戻  
テ、假令有利デアリマシテモ、後ヘ戻ッテ宿  
毛ヲ通ッテ行クト云フノハマダ餘程金モ掛  
リマスカラ、先ヅノ此際ハ多少ノ不完全  
ヲ忍ンデ、兎モ角循環線ヲシテ、サウシテ地  
方ノ此線ヲ利用サレル方ノ利便ヲ圖リ、又  
鐵道省自體トシテモ、貨車ノ運送、回送其  
他鐵道省自體ノ利益モ圖リマシテ、之ヲ結  
ンデ、差當リノ循環線ヲマア拵ヘテ置カウ  
ト思フノデアリマス、而シテ今御話ガアリ  
マシタガ、宇和島カラ南下シテ宿毛ヲ通り、  
窪川ノ方ヘ參リマス此間ニハ、林サンモ御  
承知デセウガ、町制ヲ布イテ居ル町ガ六七  
箇處モゴザイマシテ、近海ニハ隨分漁業ガ  
多クアリマス、後方ノ山林地帯ニハ林産物、  
農産物モアリマス、殊ニ今ノ御話ノ通り、  
海軍ガ宿毛ヲ海軍ノ利用スル場所トシテ、  
大變ニ希望シテ居ルト云フコトモ私共ハ  
知ッテ居リマス、此富源ヲ開發スル爲ニハ、  
宇和島カラ或ハ中村、或ハ窪川、或ハ其中

一箇處デヤナクシテ、二箇處デモ、各方面  
カラ掛リマシテ、今後當分ノ間ハ四國循環  
線ノ榮養線トシテ、豫算ノ許ス限リ、漸次  
敷設ヲ致シマシテ、サウシテ數年後ニ是ガ  
完成致シマスレバ、ソコデ初メテ又大キナ  
意味ノ四國ノ西部循環線ガ出來ルト云フ積  
リデ、此線ニ對シマシテハ、當分ハ榮養線  
トシテ、適當ナ處カラ著手ヲシテ、サウシ  
テ完成シタ後、四國ノ大キナ循環線ヲ完成  
スルト云フ積リデヤッテ居リマス

○林委員 今技術上ノ點ニ付テ、窪川、中  
村間ノコトニ付テ、一寸御尋シタ譯デスガ、  
ソレニ付テ承リタイト思ヒマス  
○河原政府委員 窪川中村間ハ、マダ十分  
ニ調査ガ完了致シテ居リマセスケレドモ、  
距離トシマシテ四十八「キロ」程ゴザイマシ  
テ、勾配ナンカモ普通ノ四十分ノ一ガ樂ニ  
取レル勾配デゴザイマス、曲線モ二百米位  
ノ曲線デ、只今計畫或ハ工事中ノ建設線ノ  
普通トコロ位ノ程度ノ仕事デ出來ルト考ヘ  
テ居リマス

○清瀬委員長 淺川君  
○淺川委員 御尙致シマス、北海道ト本州  
トノ連絡ニ付テ、北海道ノ産業ノ強化ニ依  
リマシテ、内地市場ニ多クノ産物ヲ送り出  
スモノモ殖エテ參リマシテ、北海道ノ現在

ノ事業者、又住民ト致シマシテハ、東北線ノ  
青森縣ノ大間ノ突端カラ北海道ノ或ル地點  
ニ對シテ連絡ヲ爲スト云フヤウナ御計畫  
ハ、鐵道省ニ於テゴザイマスマイカ、或ハ  
關門海峽ニ御施設ナサツタヤウナコトニ準  
ジテノ御考デモアルカナイカ、且ツ若シサ  
ウ云フ御考ヲ以テ御調ニナッテ居リマスル  
ナラバ、其御差支ナイ程度ヲ御發表願ヒタ  
イト思フ、ソレカラ最前次官ノ御話ニ、現  
在ノ鐵道網ニ付テ細カク檢討ヲ爲サツテ、新  
線路ノ發見ニ努力シテ居ラレルト云フコト  
デアリマス、申ス迄モナク只今ハ燃料國策  
ニ依リマシテ、北海道ノ如キ炭田ヲ有シテ  
居リマス地方ハ、炭田開發ヲ爲シテ、石炭  
液化ト云フヤウナ方面ニ奉仕シタイト申ス  
考ヲ以チマシテ、炭田ニ向ッテ支線建設ノ要  
求等ヲ爲シツ、アル状態デアリマス、北海  
道ニ對シマシテモ、新線路ノ御檢討ニ付テ  
何カ御發見ガアリマスルカ、又只今申上ゲ  
マスルヤウニ石炭資源開發ニ付テ、特ニ御  
考究ニナリマシタ點デモアリマスルナラ  
バ、御發表願ヒタイト思ヒマス、其次ハ山  
梨縣ノ富士國立公園ヲ繞ル交通機關ヲ支配  
セラル、鐵道省ノ御役所ハ、名鐵ト東京鐵  
道局トニ別レテ居ッテ、ソレカラ運輸事務所  
ガ錯綜ヲシテ居ルト申シマスカ、何カ事業

ノ事業者、又住民ト致シマシテハ、東北線ノ  
青森縣ノ大間ノ突端カラ北海道ノ或ル地點  
ニ對シテ連絡ヲ爲スト云フヤウナ御計畫  
ハ、鐵道省ニ於テゴザイマスマイカ、或ハ  
關門海峽ニ御施設ナサツタヤウナコトニ準  
ジテノ御考デモアルカナイカ、且ツ若シサ  
ウ云フ御考ヲ以テ御調ニナッテ居リマスル  
ナラバ、其御差支ナイ程度ヲ御發表願ヒタ  
イト思フ、ソレカラ最前次官ノ御話ニ、現  
在ノ鐵道網ニ付テ細カク檢討ヲ爲サツテ、新  
線路ノ發見ニ努力シテ居ラレルト云フコト  
デアリマス、申ス迄モナク只今ハ燃料國策  
ニ依リマシテ、北海道ノ如キ炭田ヲ有シテ  
居リマス地方ハ、炭田開發ヲ爲シテ、石炭  
液化ト云フヤウナ方面ニ奉仕シタイト申ス  
考ヲ以チマシテ、炭田ニ向ッテ支線建設ノ要  
求等ヲ爲シツ、アル状態デアリマス、北海  
道ニ對シマシテモ、新線路ノ御檢討ニ付テ  
何カ御發見ガアリマスルカ、又只今申上ゲ  
マスルヤウニ石炭資源開發ニ付テ、特ニ御  
考究ニナリマシタ點デモアリマスルナラ  
バ、御發表願ヒタイト思ヒマス、其次ハ山  
梨縣ノ富士國立公園ヲ繞ル交通機關ヲ支配  
セラル、鐵道省ノ御役所ハ、名鐵ト東京鐵  
道局トニ別レテ居ッテ、ソレカラ運輸事務所  
ガ錯綜ヲシテ居ルト申シマスカ、何カ事業

ヲ爲シテ居リマスル者ハ、アレヲ直シテ載クコトハ出来マイカト申シテ居ルノデアリマス、具體的ニ申シマス、甲府ノ事務所ガ浅川マデ参ッテ居リマス、ソレカラ静岡ノ事務所デスカ、沼津デ終ッテ國境マデ來テ居ラヌトカ云フヤウナコトデ、頗ル不便ヲ感ジテ居ルト云フヤウナコトヲ申シテ居リマス、私共門外漢デ能ク分リマセヌガ、富士國立公園ヲ繞ル交通機關ニ付テノ運輸事務所ノ系統ヲ、事業家ノ申スヤウニ、簡便ニシテ載ク御考ハアリマスマイカト云フヤウナコトヲ申シテ居リマス、先ヅ此三ツダケ御致シマス

○喜安政府委員 只今浅川サンカラ青森縣ノ大間カラ北海道ノ或ル地點ヘ、省營航路ヲ開ク意思ガアルカドウカト云フ御尋デゴザイマスガ、實ハ大間ニ付キマシテハ、學術振興委員會デゴザイマスガ、ソコデモ非常ナ問題ガ出マシテ、大間ヲ重要港灣、而モ第一種重要港灣位ニ指定シテ、大キナ築港計畫ヲヤラナケレバナラナイト云フヤウナ主張ガアッタコトヲ私ハ承ッテ居ルノデアリマスガ、其時ニヤハリ今申スヤウナ、大間ト北海道方面トニ、省デ航路ヲ開イタラドウカト云フ御質問ヲ受ケタコトガゴザイマスノデ、其時ニヤハリ御答シタコトヲ以

テ今日御答スルノ外ナイト思フノデアリマスルガ、ソレハ事將來ニ屬スルコトデゴザイマシテ、唯築港ガ出來タナラバト云フコトデハ甚ダ心許ナイコトデアリマスケレドモ、若シ此處ニ大キナ築港デモ出來マシテ、自然築港ノ利用ガ盛ニナッテ参リマスケレバ、サウ云フヤウナコトハ自然起ッテ來ルコトト思フノデアリマス、併シ今日ノ調査致シマシタ所デハ、何カ大間ハ潮流ノ關係ガ今ノ儘デハ餘リ芳シクナイサウデゴザイマシテ、只今ノ所デハ具體的ニ此計畫ヲ實現ササウト云フヤウナ機運ニハナッテ居リマセヌノデゴザイマス、ソレカラ其次ニ石炭ノ採掘ガ盛ニナッテ來ルニ連レマシテ炭田地方ヘ突込線ト云ヒマスガ、引込線ヲヤルヤウナ意思ガアルカドウカト云フ御話デアリマシタデスガ、是ハ建設線ニ限りマセズ、現在線ノ沿線ニ於キマシテ新ニ採掘ヲ始メマシタ炭田デモ出來マシタ時ニハ、其事業ト順應ヲ致シマシテ、突込線ナリ引込線ヲヤルヤウナ方針ヲ執ッテ居リマスノデゴザイマス、唯ソレハ大局カラ申上ゲマシタ話デアリマシテ、具體的ノ問題ニナリマス、餘程色々ナ事情ヲ調査シテ決メナケレバナラヌト存ジテ居リマス、ソレカラ北海道ノ鐵道豫定線路網ニ付テ再檢討スルカト云フ御話デ

ゴザイマシタデスガ、是ハ内地ノモノト同様に再檢討ヲシタイト云フ方針デ、從來調査ヲ進メテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、ソレカラモウツ富士國立公園ヲ中心ニ致シマシタ輸送ノ直接ノ現場ノ仕事ヲ扱ッテ居リマスル運輸事務所ガ、アチコチニナッテ統一シテ居ナイト、斯ウ云フ御話デゴザイマスルガ、ソレハ事實デゴザイマシテ、鐵道局デ申シマスレバ東京鐵道局ト名古屋鐵道局トガ關係シテ居リマス、事務所カラ申シマスルト新橋ノ事務所、甲府ノ事務所、ソレカラ静岡、名古屋モ入りマスガ、サウ云フ方面ガ關係ヲ致シテ居リマスノデ、是ハ事實デゴザイマスルガ、斯ウ云フヤウナ結果ニ相成ルト云フコトハ、實ヲ言ヒマスルト鐵道省ノ方ノ仕事ヲ事務所及ビ鐵道局ニドウ云フ風ナ區切デ以テ分擔ヲサスカト云フコトニ基イテ居ルモノデアリマシテ、御承知ノ通り仕事ノ分量ニ依リマシテ或ル程度デ切りマセヌト云フト、手ガ廻リ兼ネルト云フ結果ニナルモノデアリマスルカラ、ソレデ今申ス通り妙ナ結果ニナッテ居ルノデアリマス、併シ其點ハ鐵道ト致シマシテモ十分意識シテ居ル所デアリマシテ、今御懸念ノ富士國立公園ヲ中心トスル宣傳デアルトカ、或ハ旅客ノ輸送デアルトカ云フ

コトニ付キマシテノ作業、竝ニ社會公衆ニ對スル關係ニ於キマシテ、成タケ御不便ヲ掛ケナイヤウニト云フコトヲ努メテ居ル積リデアリマスルガ、何セ仕事ノ分量カラ來テ居ルモノデアリマスカラ、仰セノ通り甲府ノ運輸事務所ノ管轄ハ浅川ノ一寸先マデ來テ居ルノデアリマシテ、是ナンカハ一寸考ヘマスルト東京鐵道局ヘ持タシタ方ガ便利ナノデアリマスガ、現在ニ於キマシテハ東京鐵道局ノ仕事ノ分量ガ張り過ギテ居テ困ッテ居ルヤウナ狀況デゴザイマシテ、サウ云フ鐵道ノ内輪ノ事情モ一ツ御察シテ願ヒタイト存ジマス

○浅川委員 第一ニ御尋ヲ致シマシタ大間ト北海道ヲ結ブト云フコトニ付キマシテ、軍部ノ方カラ何カ鐵道ニ對シテ御交渉デモアッタコトハアリマスガ、其點アルトカナイトカデ結構デス、ソレカラ三番目ノ運輸事務所ノ所管區域ト云フコトデアリマスルガ、之ヲ御變ヘ下サルコトニナリマセウカ、ナリ得ナイコトデアリマセウカ、昨年開イテ下サイマシタ小海線ノ何處カ途中デ長野ノ事務所ヲ甲府ニ付ケテ下サッタ方ガ宜イカト云フコトヲ申シテ居ッタ者ガアリマシタカラ、是ハ御決マリニナッタコトデセウガ、將來改善ヲ爲サルト申シマセウカ、變

更ヲ爲シ得ル御見込ガアリマスカ、ナイナ  
ラナイト云フコトヲ伺ヒタイ、モウ一ツ伺  
ヒマスカ、現ニ民業デ以テ自動車運營ヲ爲  
シテ居ル所ニ、其沿線ノ町村若クハ何カ産  
業團體ノヤウナモノガ經營ヲシテ行キタイ  
ト云フ場合、其營業ノ主體ヲ變ヘルヤウナ  
コトヲ考ヘル、若クハソレガイケナケレバ  
省營ニデモ御願ヒスルト云フヤウナコト  
ヲ、一ニ耳ニ致シテ居ッタコトガアリマスル  
ガ、具體的ニ申上ゲマセヌデモ、鐵道省ト  
シテノ根本ノ御方針ヲ承ッテ見タイト思ヒ  
マス

○喜安政府委員 大間ト北海道トノ航路ニ  
付テ軍部カラ何カ要求デモアリハシナイカ  
ト云フ御間デゴザイマスルガ、ソレ等ノ點  
ニ付キマシテハ別ニ私聞イテ居リマセヌ、  
サウ云フコトハナイサウデアリマス、ソレ  
カラ富士國立公園ヲ中心ト致シマシタ運輸  
事務所ノ管轄ニ付テ、之ヲ變更スル意思ガ  
アルカドウカト云フ御間デゴザイマスル  
ガ、今日ノ所サウ云フ考ハ持ッテ居リマセ  
ヌ、ソレカラ民營ノ自動車ガアリマス所へ、  
ソレヲ産業團體ガ——一寸御質問ノ御趣旨  
ガ了解シ兼ネタノデスガ……

○淺川委員 町村トカ産業團體トカ云フモ  
ノガ、民營デヤッテ居ルモノヲ横取リシテヤ  
リタイト云フ野心ヲ起シテ、鐵道省アタリ  
ニ願ッテ來ル場合ハ、如何ナル取扱ヲシテ居  
リマスカ、ソレガイケナイ場合ニハ、然ラ  
バ省營ニ御願シタイト云フ申出ガアッタ時、  
現在民業ガアル場合、サウ云フ場合ニ如何  
ニ御取扱ヒ遊バサレルカ

○喜安政府委員 元來自動車交通事業ノ主  
體ヲ民間ノ會社ニ置クカ、或ハ公共團體ニ  
置クカト云フコトニ付キマシテハ、色々利  
害得失モアリマセウシ、議論ハ有リ得ルト  
思フノデゴザイマスルガ、大體鐵道省ガ從  
來採ッテ居リマスル方針ト致シマシテハ、公  
共團體ノ區域内ニ於テ其公共團體ガ自動車  
事業ヲヤリタイト云フヤウナ場合ニ於キマ  
シテハ、他ノ條件ニ差別ガナイ以上ハ、公  
共團體ニ優先サスト云フコトニ致シテ居リ  
マス、但シ是ハ總テ同ジ條件ノ下ニト云フ  
コトデゴザイマシテ、現在現ニ民間ノ會社  
ガ「バス」事業ヲヤッテ居ル所へ、公共團體ガ  
後カラ思付イテヤリタイト云フ場合ニ於キ  
マシテ、ソレヲ無理ニ取ラウト云フコトハ、  
一寸買収デモスルカ、或ハ省營「バス」ヲヤッ  
タ場合ノ如ク補償ヲスル途デモアレバデス  
ケレドモ、ドウモ公共團體ガ單ニヤリタイ  
ト云フダケデ、直グ公共團體ノ方ヘ取ッテ廻  
ハスト云フ途ハ一寸ナイヤウニ存ジマス、

又サウ云フ場合ニ省營「バス」ヲヤッテ呉レ  
ト云フ議ガアル場合ニドウスルカト申シマ  
スト、省營「バス」ヲヤリマスノハ、單ニ其  
地方的ノ希望ガアルト云フダケデ直グヤル  
譯ニハ參ラヌト思ヒマス、大局的ナ見地カ  
ラ各方面ノ調査ヲ進メテ、實際民間ノ「バ  
ス」ガヤッテ居ッタノデハ、地方ノ交通ノ要  
求ヲ滿タスコトガ出來ナイ、省營「バス」デ  
ナケレバナラヌト云フ結論デモ出タ場合デ  
ナケレバ、直チニ省營「バス」ヲヤルト云フ  
譯ニハ行カナイダラウト存ジマス

○行吉委員 時間ガナイヤウデスカラ極ク  
簡單ニ御伺シタイ、質疑ト申スヨリ御懇談  
ヲ申上ゲテ能ク御願申上ゲタイ、第一ニ此  
赤穂線ノ問題デス、前回特別議會ノ時ニモ  
色々鐵道省ノ方々ノ御意見ヲ伺ッタノデア  
リマスガ、是ハドウシテモ將來複線ニ爲サ  
ルト云フ御意見ヲ屢々伺ッタノデアリマス、  
最早本線ノ測量ニモ著手ニナリ、本年ノ中  
ニハ著工セラレル見込ガ立ッテ居リマスガ、  
此機會ニ於キマシテ本當ニ之ヲ複線ニ爲サ  
ル御意思ガアルカナイカ、之ヲ第一ニ伺ヒ  
タイ、次ニ今七十議會ニ提案ニナリマシタ  
南谷線、是ハ十二年度著手、十八年度完成、  
斯ウ云フコトニナッテ居リマス、隨分古イ御  
役人ノ方ガ居ラッシャルカラ御存ジノコト

デアリマセウガ、是ハ樋カ田中内閣當時デ  
アッタト思ヒマスガ、貴衆兩院ヲ通過シテ著  
工ニナルバカリニナッテ居ッタ路線デアリマ  
スガ、偶々政變ガアリマシテ、緊縮政策ガ行  
ハレタ爲ニ取止メニナッテ、本年更ニ之ヲ提  
案ニナッテヤウナ事情ガアル、其見地カラ參  
リマス、既ニ昭和十一年度ニハ全線ガ開  
通シテ、營業ヲ開始シテ居ル時期ニ到來シ  
テ居ル筈ナノデアリマス、其當時地方民  
ハ是ガ貴衆兩院ヲ無事通過致シタコトニ付  
キマシテ、提灯行列ヲヤッテ非常ニ歡喜ニ滿  
チタモノデアリマスガ、不幸ニシテ斯様ナ  
事情ニナリマシタノデ、此年限デオヤリニ  
ナルコトハ普通ノ場合ノ取扱方デアッテ、何  
等之ニ對スル色々ノ事情ノアッタコトヲ御  
考慮ノ中ニ入レテ居ラレナイト私ハ考ヘマ  
ス、此點是非共從來ノ左様ナ事情ヲ御斟酌  
ヲ賜リマシテ、尤モサウ無暗矢鱈ニ是ガ短  
縮出來ルモノデモアリマセヌガ、先ヅ一年  
デモ一年半デモ短縮セラレルヤウナ方法ヲ  
執ッテ戴キタイト存ジテ居リマスガ、此點ノ  
御意見ヲ伺ヒタイ、ソレカラ是ハ丁度豫定  
線ニナッテ居リマスガ、兵庫縣ノ上郡ヨリ同  
郡佐用ヲ經テ鳥取縣ノ智頭ニ至ル線、隨分  
此問題ハ古イノデアリマスガ、鐵道省ニ於  
キマシテハ之ヲ急速ニオヤリニナル御意思

此機會ニ於キマシテ本當ニ之ヲ複線ニ爲サ  
ル御意思ガアルカナイカ、之ヲ第一ニ伺ヒ  
タイ、次ニ今七十議會ニ提案ニナリマシタ  
南谷線、是ハ十二年度著手、十八年度完成、  
斯ウ云フコトニナッテ居リマス、隨分古イ御  
役人ノ方ガ居ラッシャルカラ御存ジノコト

此問題ハ古イノデアリマスガ、鐵道省ニ於  
キマシテハ之ヲ急速ニオヤリニナル御意思



ガアルカナイカ、又差當り出來ナイトスレバ、近キ將來ハ是非共ヤルト云フ御考ガアリマスカ、是モ伺ヒタイ、ソレカラ岡山縣ノ都窪郡早島町カラ倉敷市ニ至ル五料ニ足ラナイ線デアリマスガ、是モ豫定線ニナッテ居リ、殊ニオ役所ノ方デモ是ハヤル必要ガアルト御認メニナッテ居ルト云フコトヲ御聞キシテ居リマス、是ハ御案内ノ通り極ク平坦ナ場所デ、工事費等モ大シテ掛ラナイノミナラズ、此地方ノ産業開發ノ爲ニハ非常ニ有益ナ路線デアリ、之ニ依ッテ非常ニ此地方民ノ福利増進ヲ圖リ得ルモノデアリマスカラ、是ハ是非共急速ニオヤリヲ願ヒタイガ、此點如何デセウカ、ソレカラ真庭郡落合町ヨリ上房郡高梁町ヲ經テ備後國上下ニ至ル線、是ハ豫定線ニハナッテ居ナイサウデスガ、之ニ付テハ先般オ役所ノ方へ省營「バス」ヲ付ケテ戴キタイト云フコトヲ御願ニ上ッタノデスガ、先般前内閣當時前參與官ノ御供ヲシテ私共此地方ノ視察ニ參リマシタ所、道路ノ如キモ非常ニ良イ道路デ、縣廳トシテモ地方ト致シマシテモ、此道路ノ修理ハ必要ナイト言フ程立派ナ道路ガ付イテ居リマス、是ハドウシテモ急速ニ省營「バス」ヲ敷イテ戴ク必要ガアルノミナラズ、只今申上ゲタ備後ノ上下ニ至ル路線トシテ豫

定線ノ中ニ加ヘラレンコトヲ御願シタイト思ヒマス、最後ニ是モ省營「バス」ノ問題デアリマスガ、先年既ニ決定シテ居ル倉敷市矢掛町間ノ省營「バス」、是ハオ役所トシテモ急速ニ付ケルノダ、斯様ナ相當責任アル方ノ御意見モアッタノデスガ、未ダニ付イテ居ナイ、ソレカラ縣當局ト致シマシテモ此道路ノ修理等ニ付テハ鐵道省ノ方ガ愈著手スルコトニ決定シタラ直グニ致シマス、斯様ニ現多久縣知事モ言明シテ居リマス、斯様ナ次第デアリマスカラ、是ハ是非共御著手ヲ願ヒタイ、サウシタイト折角オ役所ノ方デモ著手セラレルコトニ決定シタモノガ、其儘ニナッテ居ルト云フコトハ甚ダ遺憾千萬デアル、斯様ニ申シマシテ、地方民ハ實ニ此問題ニ付テ心配シテ居リマス、ドウカ此問題ハ急速ニ御著工ヲ願ヒタイ、斯様ニ存ジマス、簡單ニ以上部分的ニ御尋申上ゲタノデアリマスカラ、頗ル簡單デ結構デアリマスカラドウゾ一ツ御答願ヒマス

**○河原政府委員** 只今ノ御質問デ私ノ關係致シテ居ルコトダケ極ク簡單ニ申上ゲマス、那波西大寺間ノ線ハ昨年御協賛ヲ得マシテ、早速今飛行測量或ハ普通ノ測量取交ゼテ各處ヲ測量致シテ居リマス、ソレト同時ニ經濟調査ノ方モ致シテ居リマス、マダ實際ノ結果ヲ見ルニ至リマセヌケレドモ、只今御話ノヤウニ複線ニ將來スルカドウカト云フ御話デスガ、此線ハ其提案ノ時ニモ御説明シタ通り、地方ノ開發デゴザイマスカラ、サウ云フ風ニ複線ニナルヤウニ貨客ガ増加スルコトハ非常ニ吾々希望シテ居ル所デゴザイマス、サウ云フ時ニハ、單線デ不足ノヤウナ時ニハサウ云フ風ニ善處シタイト存ジテ居リマス、ソレカラ南谷線ノ工事が七年モ掛ッテ餘リ長過ギハシナイカト云フノデゴザイマスガ、此前提出ヲ致シマシタ時ハ膝山湯原間十七料ダケデゴザイマシタ、ソレデ儘カ四五年ノ期間ガ掛ッタト思ヒマス、其點カラ言ヒマスト、今回ハ距離ガ五十四料モアリマシテ、岡山縣カラ鳥取縣ニ通シテヤルノデアリマスカラ、七年ト云フモノハ、是ハ極ク最短期間デゴザイマシテ、併シ成ベク御希望ニ副ウテ早クヤリタイト心掛ケテ居リマス、ソレカラ次ニ智頭佐用間ノ問題デゴザイマスガ、是モ吾等トシテハ數年前カラ調査ヲ致シテ居リマスルガ、マダ結果ヲ見ルニ至リマセヌケレド、相當有望ナ線トハ存ジテ居リマスガ、結果ガ出來次第ニ財政上ノ都合モ考ヘマシテ、適當ニ處置シタイト思ッテ居リマス、倉敷茶屋町間ノ線路ハ極ク距離ハ短イノデゴザイ

マスガ、此附近ノ交通狀態竝ニ自動車其他サウ云フ他ノ交通機關ノ情勢モ能ク調べテ、サウシテ考ヘタイト存ジマス

**○新井政府委員** 私ノ關係ノ省營「バス」ニ付テ御答申上ゲマス、前ノ落合高梁ノ線ハ是ハ會テ調査シタコトガアリマスガ、昭和九年ノ風水害ニ可ナリ道路ヲ壞サレマシテ、ソレカラ道路ノ幅員モ狭イト云フノデ、道路ノ問題ガ良クナリマシタナラバ考慮致シタイト云フ御返事ヲシテ居ルト思ッテ居リマス、併シ今ノ御話デハ非常ニ良クナッタト云フ御話デスカラ、モウ一遍調査シテ見タイト考ヘテ居リマス、次ノ倉敷矢掛ノ方ハ只今縣廳ト交渉中デアリマシテ、ソレガ決マリ次第早速取掛リマス

**○行吉委員** 大變政府委員ノ方ノ御親切デアリ、且ツ御丁寧ナ御説明ヲ得マシテ總テ満足致シマス、ドウゾ此上ハ先程政府委員ノ方々ノ仰セニナッタ如ク、是非共急速ニ、サウシテ又總テノ調査等ニ付キマシテモ迅速ニ一ツ御進メヲ願ヒタイ、斯様ニ希望致シマシテ私ノ質問ヲ終リマス

**○清瀬委員長** 松尾四郎君

**○松尾委員** 私ハ此豫定線ト鐵道建設ノコトニ關シマシテ單簡ニ質問ヲ申上ゲタイト思ヒマス、此今回豫定線ノ別表ヲ改正サレ

マシテ本年度ヨリ直チニ著手スルト云フ御方針ヲ喜安次官ヨリ御説明ガアリマシタガ、實施スル時ニ豫定線ノ變更ヲ議會ノ協賛ヲ求メテ、ソレカラヤルト云フコトデアリマシタガ、サウスルト、是ハ豫定線ノ別表ガ出來テ居ッテモ、實施スルマデ放置シテ置カレルヤウナ御方針デアアルノデアリマシタルカ、此別表ガ出來テ居ル趣旨ハ、恐ラク當然豫定線ガチヤント掲ゲラレテ居レバ、ソレヲ順次ヤッテ行カナケレバナラヌノデアリマスガ、又必要ガアレバ其都度必要ノ時ニ變更シテ行カレルノデアアルカ、今回ハ只今此議會デ協賛ヲ經テ變更サレマシテ、本年度カラ直グ著手スルノデアルト云フ御方針デアアルノデアリマシタルカ、サウスルト今掲ゲラレテ居ル此豫定線ノ中デモ、是カラ實施スル場合ニ變更ラシテヤラレルト云フ御方針ナノデアリマシタルカ、其點ガチヤント折角斯ウシテ豫定線ノ立派ナ表ガ出來テ居ッテモ、此豫定線ハ安心シテ地方ノ者ハ信ジテ居ル譯ニ行カヌノデスガ、此點ニ對シテノ御方針ヲ御伺シタイト思ヒマス

○喜安政府委員 松尾サンノ御懸念ハ至極御尤ト思フノデアリマシタルガ、私共ト致シマシテモ新ニ工事ニ著手スル線路ハ豫定線ノ中カラ選ビタイ、ソレ以外ノモノカラ選

バナイヤウニ出來ルコトヲ切望シテ居ルノデアリマス、併ナガラ先程申上ゲマシタ如ク、豫定線ヲ制定致シマシテカラモウ十四五年モ經過致シ、而モ其間ニ色々ナ社會事情、殊ニ交通機關、例ヘバ自動車ガ發達シテ其進歩ガ目覺シイモノガアルト云フヤウナ、非常ナ變化ヲ來シタノデアリマシテ、十四五年前ニ作りマシタ豫定線ガ、果シテ今日ノ實情ニ悉クガ適合シテ居ルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、先程申上ゲマシタ通り目下再檢討ヲ加ヘルト云フ方針デ、調査ヲ進メテ居ルヤウナ次第デアリマス、ソレガ出來マシテ、時勢ニ適合スルヤウニ豫定線ガ變更サレマシタ曉ニ於キマシテハ、今日ノヤウナ事態ヲ來スコトハナイ、モウ總テ豫定線ノ中カラ選ンデヤルト云フヤウナ風ニナルト思フノデアリマス、併シソレガ出來上リマシマデハ、ヤハリ豫定線以外カラハ選バヌト云フコトデハ——實際地方ノ狀況ヲ見マシテ、其地方ノ交通ヲ整備スルト云フ必要ヲ認メナガラ、ソレヲ放ッテ置クト云フ譯ニモ行カナイ、斯ウ云フ意味合カラ言ヒマシテ、マア豫定線ニ追加スルト同時ニ、工事ニ著手スルト云フヤウナコトニシタ譯デゴザイマス、此點ハ年限ノ御約束ハ出來マセヌケレドモ、全國ニ互リ

マシテ本年度ヨリ直チニ著手スルト云フ御方針ヲ喜安次官ヨリ御説明ガアリマシタガ、實施スル時ニ豫定線ノ變更ヲ議會ノ協賛ヲ求メテ、ソレカラヤルト云フコトデアリマシタガ、サウスルト、是ハ豫定線ノ別表ガ出來テ居ッテモ、實施スルマデ放置シテ置カレルヤウナ御方針デアアルノデアリマシタルカ、此別表ガ出來テ居ル趣旨ハ、恐ラク當然豫定線ガチヤント掲ゲラレテ居レバ、ソレヲ順次ヤッテ行カナケレバナラヌノデアリマスガ、又必要ガアレバ其都度必要ノ時ニ變更シテ行カレルノデアアルカ、今回ハ只今此議會デ協賛ヲ經テ變更サレマシテ、本年度カラ直グ著手スルノデアルト云フ御方針デアアルノデアリマシタルカ、サウスルト今掲ゲラレテ居ル此豫定線ノ中デモ、是カラ實施スル場合ニ變更ラシテヤラレルト云フ御方針ナノデアリマシタルカ、其點ガチヤント折角斯ウシテ豫定線ノ立派ナ表ガ出來テ居ッテモ、此豫定線ハ安心シテ地方ノ者ハ信ジテ居ル譯ニ行カヌノデスガ、此點ニ對シテノ御方針ヲ御伺シタイト思ヒマス

○喜安政府委員 松尾サンノ御懸念ハ至極御尤ト思フノデアリマシタルガ、私共ト致シマシテモ新ニ工事ニ著手スル線路ハ豫定線ノ中カラ選ビタイ、ソレ以外ノモノカラ選

マシテ本年度ヨリ直チニ著手スルト云フ御方針ヲ喜安次官ヨリ御説明ガアリマシタガ、實施スル時ニ豫定線ノ變更ヲ議會ノ協賛ヲ求メテ、ソレカラヤルト云フコトデアリマシタガ、サウスルト、是ハ豫定線ノ別表ガ出來テ居ッテモ、實施スルマデ放置シテ置カレルヤウナ御方針デアアルノデアリマシタルカ、此別表ガ出來テ居ル趣旨ハ、恐ラク當然豫定線ガチヤント掲ゲラレテ居レバ、ソレヲ順次ヤッテ行カナケレバナラヌノデアリマスガ、又必要ガアレバ其都度必要ノ時ニ變更シテ行カレルノデアアルカ、今回ハ只今此議會デ協賛ヲ經テ變更サレマシテ、本年度カラ直グ著手スルノデアルト云フ御方針デアアルノデアリマシタルカ、サウスルト今掲ゲラレテ居ル此豫定線ノ中デモ、是カラ實施スル場合ニ變更ラシテヤラレルト云フ御方針ナノデアリマシタルカ、其點ガチヤント折角斯ウシテ豫定線ノ立派ナ表ガ出來テ居ッテモ、此豫定線ハ安心シテ地方ノ者ハ信ジテ居ル譯ニ行カヌノデスガ、此點ニ對シテノ御方針ヲ御伺シタイト思ヒマス

マシテ本年度ヨリ直チニ著手スルト云フ御方針ヲ喜安次官ヨリ御説明ガアリマシタガ、實施スル時ニ豫定線ノ變更ヲ議會ノ協賛ヲ求メテ、ソレカラヤルト云フコトデアリマシタガ、サウスルト、是ハ豫定線ノ別表ガ出來テ居ッテモ、實施スルマデ放置シテ置カレルヤウナ御方針デアアルノデアリマシタルカ、此別表ガ出來テ居ル趣旨ハ、恐ラク當然豫定線ガチヤント掲ゲラレテ居レバ、ソレヲ順次ヤッテ行カナケレバナラヌノデアリマスガ、又必要ガアレバ其都度必要ノ時ニ變更シテ行カレルノデアアルカ、今回ハ只今此議會デ協賛ヲ經テ變更サレマシテ、本年度カラ直グ著手スルノデアルト云フ御方針デアアルノデアリマシタルカ、サウスルト今掲ゲラレテ居ル此豫定線ノ中デモ、是カラ實施スル場合ニ變更ラシテヤラレルト云フ御方針ナノデアリマシタルカ、其點ガチヤント折角斯ウシテ豫定線ノ立派ナ表ガ出來テ居ッテモ、此豫定線ハ安心シテ地方ノ者ハ信ジテ居ル譯ニ行カヌノデスガ、此點ニ對シテノ御方針ヲ御伺シタイト思ヒマス

○松尾委員 只今ノ御説明ハ至極御尤ナコトデアリマシテ、社會情勢ニ即シテ再檢討セラレルト云フコトガ至極必要ナコト、思ヒマス、ソコデ成ベク早く其御決定ヲ願フコトガ宜イト思ヒマスガ、約三四千軒殘ッテ居ルト云フ御話デアリマスガ、何時頃此御調査ガ終ッテ發表ナサレルノデゴザイマセウカ、出來ルダケ早く聽カシテ戴キタイ

マシテ本年度ヨリ直チニ著手スルト云フ御方針ヲ喜安次官ヨリ御説明ガアリマシタガ、實施スル時ニ豫定線ノ變更ヲ議會ノ協賛ヲ求メテ、ソレカラヤルト云フコトデアリマシタガ、サウスルト、是ハ豫定線ノ別表ガ出來テ居ッテモ、實施スルマデ放置シテ置カレルヤウナ御方針デアアルノデアリマシタルカ、此別表ガ出來テ居ル趣旨ハ、恐ラク當然豫定線ガチヤント掲ゲラレテ居レバ、ソレヲ順次ヤッテ行カナケレバナラヌノデアリマスガ、又必要ガアレバ其都度必要ノ時ニ變更シテ行カレルノデアアルカ、今回ハ只今此議會デ協賛ヲ經テ變更サレマシテ、本年度カラ直グ著手スルノデアルト云フ御方針デアアルノデアリマシタルカ、サウスルト今掲ゲラレテ居ル此豫定線ノ中デモ、是カラ實施スル場合ニ變更ラシテヤラレルト云フ御方針ナノデアリマシタルカ、其點ガチヤント折角斯ウシテ豫定線ノ立派ナ表ガ出來テ居ッテモ、此豫定線ハ安心シテ地方ノ者ハ信ジテ居ル譯ニ行カヌノデスガ、此點ニ對シテノ御方針ヲ御伺シタイト思ヒマス

マシテ本年度ヨリ直チニ著手スルト云フ御方針ヲ喜安次官ヨリ御説明ガアリマシタガ、實施スル時ニ豫定線ノ變更ヲ議會ノ協賛ヲ求メテ、ソレカラヤルト云フコトデアリマシタガ、サウスルト、是ハ豫定線ノ別表ガ出來テ居ッテモ、實施スルマデ放置シテ置カレルヤウナ御方針デアアルノデアリマシタルカ、此別表ガ出來テ居ル趣旨ハ、恐ラク當然豫定線ガチヤント掲ゲラレテ居レバ、ソレヲ順次ヤッテ行カナケレバナラヌノデアリマスガ、又必要ガアレバ其都度必要ノ時ニ變更シテ行カレルノデアアルカ、今回ハ只今此議會デ協賛ヲ經テ變更サレマシテ、本年度カラ直グ著手スルノデアルト云フ御方針デアアルノデアリマシタルカ、サウスルト今掲ゲラレテ居ル此豫定線ノ中デモ、是カラ實施スル場合ニ變更ラシテヤラレルト云フ御方針ナノデアリマシタルカ、其點ガチヤント折角斯ウシテ豫定線ノ立派ナ表ガ出來テ居ッテモ、此豫定線ハ安心シテ地方ノ者ハ信ジテ居ル譯ニ行カヌノデスガ、此點ニ對シテノ御方針ヲ御伺シタイト思ヒマス

○松尾委員 ソレデハ更ニ御伺致シタイノデスガ、其調査ニ二年モ掛ルト云フコトデアリマシタナラバ、又其二箇年ノ間ニ社會情勢ガ非常ニ變ッテ來ルト考ヘラレマスルガ、漸次或ル區分ダケハ決定ノ出來タモノカラ發表シテ貫フヤウニシテ戴キタイト、私ノ方ノ地方關係カラ希望致スノデアリマス、其點ニ關シテ更ニ進メテ御伺致シタイノハ、此紀伊半島ハ、殊ニ南部ノ方ハ最モ鐵道ニ恵マレテ居リマセヌ、漸ク伊勢ノ尾鷲マデ出來マシテ、詰リ紀勢線デゴザイマスガ、尾鷲マデ出來テ、ソレカラ西ノ方ハ周參見マデ間通致シマシテ、其間ニ新宮鐵道ガアリマスガ、是ノ間ガ通ジマスレバ漸ク所謂紀勢線ノ建設ハ終ルヤウナ見込デアリマスガ、此間ニ漸ク一本奈良縣五條驛カラ和歌山縣新宮市マデノ豫定線ガアルガ、全ク此地方ニハ豫定線モ掲ゲラレテ居ラヌヤウナ状態デ、恵マレテ居リマセヌ、殊ニ伊勢ノ山田カラ大阪ニ通ズル線路ハ、大阪

マシテ本年度ヨリ直チニ著手スルト云フ御方針ヲ喜安次官ヨリ御説明ガアリマシタガ、實施スル時ニ豫定線ノ變更ヲ議會ノ協賛ヲ求メテ、ソレカラヤルト云フコトデアリマシタガ、サウスルト、是ハ豫定線ノ別表ガ出來テ居ッテモ、實施スルマデ放置シテ置カレルヤウナ御方針デアアルノデアリマシタルカ、此別表ガ出來テ居ル趣旨ハ、恐ラク當然豫定線ガチヤント掲ゲラレテ居レバ、ソレヲ順次ヤッテ行カナケレバナラヌノデアリマスガ、又必要ガアレバ其都度必要ノ時ニ變更シテ行カレルノデアアルカ、今回ハ只今此議會デ協賛ヲ經テ變更サレマシテ、本年度カラ直グ著手スルノデアルト云フ御方針デアアルノデアリマシタルカ、サウスルト今掲ゲラレテ居ル此豫定線ノ中デモ、是カラ實施スル場合ニ變更ラシテヤラレルト云フ御方針ナノデアリマシタルカ、其點ガチヤント折角斯ウシテ豫定線ノ立派ナ表ガ出來テ居ッテモ、此豫定線ハ安心シテ地方ノ者ハ信ジテ居ル譯ニ行カヌノデスガ、此點ニ對シテノ御方針ヲ御伺シタイト思ヒマス

ヨリ奈良ヲ經テ龜山、ソレカラ松阪ニ出テ神宮ニ行ク一本ノミデゴザイマス、是デハ甚ダ不足スルコトデアラウト思フ、ソコデ此豫定線ニハ松阪カラ伊勢ノ奥津ニ出テ、名張、榛原ヲ經テ櫻井ニ出ル豫定線ガ別表八十一ト云フ所ニ掲ゲラレテ居リマスガ、是ハ著々敷設ヲ御實行ニナルト思フテ地方ノ者ハ待テ居リマスガ、櫻井カラ名張マデハモウ立派ナ私設鐵道ノ參宮鐵道ガ出來マシテ、今日デハ新シク鐵道ヲ建設スル必要ガナイコトニナツテ中止サレテ居リマス、此伊勢ノ奥津カラ名張ヲ經テ櫻井ニ至ル豫定線ト云フモノハ、全然必要ヲ認メナイモノノヤウニ私ハ考ヘラレル、仍テ之ヲ直路——眞直グニ、此豫定線ノ圖面ヲ見テ戴ケバ能ク分ルノデスガ、伊勢ノ奥津カラ松山、神戸ヲ經テ櫻井ニ至ルヤウニ之ヲ變更シテ戴ケレバ、建設ノ上ニモ大シテ至難ナコトモナイシ、經濟關係ナドカラ非常ニ價値ノアル線路ト考ヘマスガ、是ハ恐ラク鐵道當局ニ於カレマシテモ、此豫定線ハ變更ナサルコトニ御同意シテ下サルト思フ、然ルニ昨年ハ又全然別ナ處ノ測量ヲ始メラレマシテ、丁度並行シテ路線ノ測量ヲ始メラレタ、ソレハ相可口ト云フ驛カラ吉野口ニ至ル所ノ長距離線ヲ測量サレタノデアリマス、ソ

レガ爲ニ地方デハ相竝ンダヤウナ線ガ二ツ茲ニ測量ガ始メタト云フコトカラ、非常ニ地方トシテハ其間ニ希望ノ熱ガ昂マリマシテ、地方的ニ少シ惡イ感情ガ起ルマデニナツテ居リマシテ、吾々地方ノ者ハ非常ニ此點デハ心配シテ居リマス、ソコデ斯ウ云フ處ハモウ決ッテ居ルコトト思ヒマス、即チ伊勢ノ奥津カラ名張ヲ迂回シテ櫻井ニ出ルト云フコトハ、今日デハ大變ナ迂回線デアルト云フコトガ第一、第二ニハ立派ナ私設鐵道ガ出來テ居ルカラ必要ガナイ、此二點カラ當然變更サレベキモノト思フノデアリマスカラ、斯ウ云フ決定シタモノカラ早く發表シテ戴クコトガ出來ナイモノガラウカ、一ツ御伺シテ見タイ

○河原政府委員 御答致シマス、只今ノ御質問ノ伊勢山田附近カラ關西ニ大阪ヲ中心トシテ連絡スル線ニ付キマシテハ、只今仰セラレマシタ通りモト松阪カラ奥津ヲ通ッテ名張ニ出ルト云フ豫定線ガゴザイマス、ソレデ松阪カラ奥津迄ノ間ハモウ既ニ工事ニ掛ッテ最近ニ開業ヲ致シマシタ、奥津カラ名張ノ間ノ區間ハ、是ハ其當時ノ政府ノ財政ノ都合デ暫ク工事ヲ見合セヨウト云フノデ、兎モ角モ豫算ダケハ落シタノデゴザイマス、併シ兎モ角モ山田附近カラ大阪方

面ニ參ルト云フ連絡線ハ、經濟上カラ申シマシテモ、亦觀光路線ト致シマシテモ、何處カニ一本ハ要ルダラウト存ジマス、ソレデ先程次官カラ申上ゲタ通り、豫定線ノ再檢討ヲ致シテ居ルト云フ意味ニ於キマシテ、其附近ニ私設鐵道ガ澤山ゴザイマスカラ、ソレ等トノ關係モ考ヘマシテ、只今御話モアリマシタ奥津カラ櫻井ニ行クト云フ線モ比較致シマシタ、ソレカラ豫定線ガ殘ッテ居リマス奥津、名張、最後ニ御話ノアリマシタ相可口カラ吉野口ニ參リマス長距離線ト云フヤウナモノヲ比較線トシテ調査致シマシタコトハ事實デゴザイマス、其爲ニ地方デ色々御疑念ガ起ッテ御心配ヲ致シタト云フコトハ甚ダ申譯ナイコトデ、其點ハ測量員ノ出ル時分ニ私カラ能ク言ッテ、餘計ノ意見トカ話ハシナイコトニ致シテ居ルノデアリマスケレドモ、ツイサウ云フ事ガ新聞ナシカニモ書カレテ、御心配ガ増シタト云フコトハ甚ダ申譯ナイコトデ、能ク一層注意サセル積リデアリマス、而シテ此三ツノ線路ノ中デドレヲ採ルカト云フコトハ、只今相當研究致シテ居ルノデゴザイマス、殊ニ最後ニ御話ノアリマシタ相可口カラ吉野口ニ參ルト云フ線ハ、是ハ非常ニ距離ガ長クテ、只今結果ガマルデ出テ居リマセヌ、

○松尾委員 只今建設局長ノ御話ヲ承リマシテ、御調査ニナラレタト云フコトニ付キマシテハ、能ク諒承致シマシタ、然ルニ三月一日ノ大阪毎日新聞ニ依リマスト云フト、最近ニ又測量ヲ始メテ居ル、三月一日デスカラ數日前デアリマスガ、其測量ヲ始メテ居ルノニ依リマス、今度ハ「松阪ヲ發シテ大石、柿野、宮前、川俣、森、波瀬ヲ經テ伊勢ト大和ノ縣境高見峠ヲ貫キ奈良縣吉野郡高見村ニ出デ鷺家口ヨリ吉野口ニ至ルモノデ、ソノ距離約一〇〇キロ、關西方面カラ橿原神宮ヤ畝傍御陵ニ參拜、吉野ノ史蹟ヲメグッタチ伊勢神宮ニ參拜スルモノ、モシクハ關東方面カラ伊勢參宮客ガ橿原神宮ヘ詣ヅルニハ最モ利便デアリ、サラニ吉野熊野國立公園ヲ探ル」ノニモ非常ニ便利ナ機關デアルト云フノデ、今非常ニ有望ダト云フコトデス、是ハ恐ラク當局ノ御方ノ御話デハナイデアリマセウ、全ク新聞記者ノ想像デアリマセウケレドモ、此處ニ大キナ文字デ新聞ニ出テ居ルノデアリマス、此點ニ

私ハ疑問ガアルノデス、伊勢ノ神宮ト橿原神宮ヲ繋グト云フコトニハ、一ツノ重要性ヲ此線ハ持つテ居ルノデス、松阪カラ櫻井ニ來ル線ハ非常ナ重要性ヲ持つテ居リマス、又ソレガ延長シテ伊勢カラ大阪ニ參ルト云フ線ハ、伊勢灣ト大阪灣ヲ繋グ使命ヲ持つテ居ルガ、此高見峠ヲ貫キ吉野ニ出ルト云フコトニナルト、是ハ寧ロ遠クナルノデス、豫定線ヲ途中デ打切ッテ中止シテ居ル所ノ後ノ工事ヲ櫻井マデヤルト云フヨリモ、新シイ此線ヲヤル爲ニ短クナルナラバ宜シイノデスガ、寧ロ長ク、迂廻スルヤウニ——圖面デモサウデスガ、實際モ恐ラクサウナルダラウト思ヒマス、又地形ノ關係カラ考ハマシテモ、高見峠ト云フノハ四千呎モアルヤウナ峻嶺デアリマシテ、其前後ハ殆ド人跡稀ナル山間デス、殊ニマダ自動車ハ交通致シテ居リマセヌ、コ、數年ノ間ニハ三重縣ト奈良縣ト兩方カラ工事ヲ始メマシテ、自動車ダケハ何トカ通行サシタイト云ッテ居リマスガ、全く人跡稀ナ處デアル、サウ云フ處ヲ一體測量サレルダケデモ私ハ甚ダ怪訝ニ堪ヘナイ、斯ウ云フ大キナ今局長ノ御話ノヤウニ二軒モアルヤウナ「トシネル」ヲヤラナケレバナラス、又人跡ノ少ナイ處ヲ、所謂人ノ便利、經濟價值ト云フ點

カラ申シマシテモ十分御調査ニナルノデセウガ、人ノ利用價值ト云フコトハ殆ド問題ニナラス、サウ云フ處ヲ御調査ニナルダケデモ、私ハ何故ニオヤリニナルノカ分ラナイ、ソレハ何時デモ御通りニナレバ分ル、自動車モ通ラナイ處ヲヤルノデス、一方ハ自動車ヲ通ッテ、約五十軒サヘ付ケレバ櫻井、伊勢奥津ト云フ豫定線ガ立派ニ完成出來ル處ガアルノデス、ソレデ地方ノ者ハ本當ニ之ニ對シテ不滿ヲ持つテ居ル、何故サウシタ距離ノ遠イ處ヲオヤリニナルダラウカ、近イ處デ工費ガ安ク上ル處ガアルノニ、遠イ處デ工費モ高イ、而モ人ノ便利ト云フモノハナイ、斯ウ云フモノヲ何故オヤリニナルノカ、實ハ其點ニ付キマシテ再度當局ノ方ニ私ガ代表トシテ御願シテ御話ヲ承ッテ居リマスガ、此三月一日ノ新聞ヲ見テ又驚イテ居ルヤウナ次第デアリマス、何卒其點ニ對シマシテ、此御測量ニナリマス御考ヲ、一ツ率直ニ、モウ吾々ガ將來餘リ疑問ノ起ラナイヤウニ御説明ヲ願ヘレバ大變結構デゴザイマス

○河原政府委員 只今ノ三月一日付ノ新聞ニ付テ御話ガアリマスガ、ソレハ私拜見致シマセヌカラ存ジマセヌ、又今年ニナッテ其邊ノ測量ヲ致シタコトハ一度モアリマセヌ、ソレハ絕對ニ鐵道省ノ測量隊デハナイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、然ラバ短カイ區間ノ中デ結バレル處ガアルノニ、長イ區間ヲ結ブノハドウ云フコトカト云フ御質問ノヤウデアリマスガ、是等ハ能ク圖面ニ於キマシテ、兩線ノ地形トカ、經濟狀態其他ヲ能ク調べタ結果、必シモ此方ガ宜イト云フノデ測量致シタ譯デアリマセヌ、兎モ角モ是モ考ヘテ置ク必要ガアル、今御申出ノアル線ヲ假ニ提案スル場合ニナリマシタナラバ、ソナ短カイ處ヲヤラナクテモ、コッチニ好イ線ガアルデヤナイカト言ハレタ場合ニハ、吾々トシテハ甚ダ申譯ナイノデアリマシテ、サウ云フ時ノ準備ノ調査スル場合モアルノデアリマス、必シモ此方ガ好イト思ッテヤッタノデハナイ、唯兩方ヲ比較スル上ニ於テヤッタト云フコトヲ御承知置テ願ヒタイト思ヒマス、尙ホ色々ノ物資、地形其他ニ付テノ御話ハ、今後能ク調査スル上ノ參考ニ致シタイト思ヒマス

○松尾委員 此點ハ大阪毎日新聞ノ近畿版ニ出テ居ルノデアリマスガ、更ニ次ノ機會ニデモ申上ゲマス、幸ヒ只今鐵道大臣ガ御出席ニナリマシタカラ、私ハ此機會ニ鐵道政策ニ關シテノ大臣ノ抱負ト申シマスカ、御考ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス、我國ノ鐵道ハ近時非常ニ進歩發達シテ參リマシテ、段々其鐵道ノ使命、所謂效果ヲ發揮致シテ來テ居ルノデアリマスガ、未ダ農山漁村デ鐵道ニ惠マレナイ處ガ非常ニ多イノデアリマス、是等ノ地方ハ國有鐵道デアレバヤッテ貫ヘル、私設鐵道デハ到底ヤッテ戴ケナイ、ソコデ其點ヲ地方ノ人ハ樂シンデ待ッテ居ル、然ルニ豫定線ダケハ斯ウシテ澤山掲ゲラレテ、此中ニハ入レテ貫ッテ居ルケレドモ、毎年々々此赤イ線ヲ見セテ貫ッテ居ルダケデ——マア少シジ、デモヤッテハ戴キマスケレドモ、前途遠遠、吾々ノ一生ノ中ニハ遂ニ鐵道ノ顔ガ見ラレヌノデハナイカト云フヤウナ悲觀失望ノ考ヲ地方ノ者ハ持つテ居ル次第デアリマス、鐵道貨銀ハ、國營ニナリ、今日ノヤウナ交通機關ニナレバ段々下ゲテ行カナケレバナラス、然ルニ餘リ下ラナイ、下ラナイト云フノハヤハリサウ云フ方面ニ特別會計トシテ流用サレテ行カレル點ニアルダラウト思フ、其點ヲ吾々ハ又是ナリトシテ居ル、詰リ都會ハ交通頻繁ニシテ澤山收入ガアル、此收入デ以テ農山村ノ交通不便ナ處ヘ惠ンデ行クノガ國有鐵道ノ使命デアラウト思フ、所ガソコハ私設鐵道ニナルト利益ノナイ處ハ全然ヤラナ

イ、現ニ私共ノ方デハ、豫定線ノ榛原カラ約三哩程ノ距離デアリマスガ、許可ヲ取ツテ、何年カヤルノト言ヒナガラ今日ニナツ

テモヤリマセヌ、ヤリマセヌカラ、私共ノ地方ノ者方此私設會社へ行ツテ、アナタノ方ハ許可ヲ取ツテ置キナガラ何故ヤラナイカト言フト、今日ハ算盤ガ合ハヌカラヤラヌト言フ、ダカラ私ハ此前ノ議會デアリマシ

タカ、其當時ノ鐵道大臣ニ御願ヲシタ、國有鐵道豫定線ニ當ル路線ニ地方鐵道ノ許可ヲシテ、私設會社ニ建設ヲヤラセテ、相當額ノ補助金ヲ出スノデアルカラ、許可ヲ與

ヘラレタ會社ニハ建設ノ義務ガアルノデアリマスカラ、建設ヲ命令シテ貫ヒタイト質問ヲシタノデアリマス、地方鐵道ハ補助金ヲ出シテ地方ノ私設鐵道會社ヲシテ完成セ

シムルト云フノガ政府ノ大方針デアリマシテ、私設鐵道ヲシテ代行セシムル義務ガアルノデアリマシテ、補助モ與ヘテ許可モ與ヘテ居ルノデアリマス、然ルニ數年前私ノ地方、奈良縣榛原町カラ松山町ニ至ル地方鐵道ノ許可ヲ取ツテ置キナガラ今日ニ至リ算盤ガ合

ハヌ、採算ガ合ハヌカラト云ウテヤラナイ、今日地方民ハ非常ニ困ツテ居ル、其鐵道ノ許可ニハ其當時ハ出願競争ガアツテ、吾々モ出願シタガ、大キナ會社ガ勢力ガアツタカラ其

大キナ會社ガ其地方鐵道ノ許可ヲ取ツタ、所ガ今日ニ至ツテヤラナイ、而シテ又吾々ニヤレト言ハレテモ、其當時ナレバヤレルガ、今日ノ財界ニテハ吾々モヤレマセヌ、ダカラ此地方ハ今ニ鐵道ニ惠マレテ居ラナイノデアリマス、斯ウ云フ譯デアリマスカラ私

ガ今ノ鐵道大臣ニ御願致シタイノハ、國有鐵道本來ノ使命ニ鑑ミテ——今日尙ホ惠マレザル農山村ノ窮乏シタル地方ハ鐵道ニ依ツテ經濟開發モ出來、之ニ依ツテ人トシテ

ノ立派ナ政治上ノ恩惠モ受ケルコトガ出來ルノデアリマスカラ、此點ニ思ヒテ致サレマシテ、其地方ノ人ノ利用關係ヲ十分ニ御調ヲ願ツテ——私ノ方ハ特ニ人ノ密度ハ相當多數デアルガ、經濟關係ガヤハリ伴ハナイノデ、サウ云フ關係ノ爲ニ遅レテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フ點ニ對シテ何卒

今後思切ツテ一ツ建設ヲ進メテ戴クヤウニ御願致シタイノデアリマスガ、此機會ニ御所見ヲ伺ヘレバ大變結構デアリマス

○伍堂國務大臣 國營事業ノ目的ハ民營事業ガ採算ヲ主ト致シマスニ對シマシテ、採算ヲ離レテ國民福祉ノ爲ニ經營致スト云フ所ニアルノデアリマシテ、鐵道事業ニ於テモ私ハ其通りニ考ヘテ居リマス、國有鐵道ノ敷設ノ單ニ營利本位デナシニ、資源ノ開

發、國防上ノ見地竝ニ交通ガ非常ニ不便ナ處ハ、採算ヲ離レテ行フト云フ所ニ根本政策ガナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、只今次官カラ御話申上ゲマシタ通りニ、既定線ノ中デモマダ研究中ニ屬シ、或ハ請願ニ係ツテ居ルノヲ入レマシテ、マダ三千五百料モアリマス、是等ハ勿論其時ノ事情ニ應ジテ變更スベキモノト考ヘテ居リマス、其變更ノ基礎ハ何處ニアルカト申シマス、只今申上ゲマシタヤウニ資源ノ開發、交通ノ便ヲ、採算ヲ多少犠牲ニシテモ行フト云フ所ニアルト考ヘマシテ、斯ウ云フ方針デアリハ行キタイト思ツテ居リマス

○清瀨委員長 松尾君、實ハ今日大臣ハ十二時ニ他ニ御約束ガアルサウデアリマス、若シ長イヤウデアレバ此次ノ機會ニ御譲リニナレバ宜カラウト思ヒマスガ、ドウデアリマスカ

○松尾委員 只今ノ大臣ノ御心持ヲ御話戴キマシテ、吾々ハ満足致シマス、ドウカ其方針ヲ以テ今後モ鐵道大臣トシテ鐵道政策ニ乘リ出シテ戴キマスヤウニ希望致シマス、今日ハ私ハ是デ質問ヲ終リマス

○清瀨委員長 諸君、丁度十二時デゴザイマスカラ本日ハ此程度デ散會致シタイト思ヒマス、何レ次會ハ又公報ヲ以テ御知ラセ

申上ゲマス

午後零時五分散會

昭和十二年三月三日印刷

昭和十二年三月四日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社